

2023年3月15日

当社連結子会社の CalPortland Company がホワイトハウスにおいて開催された協議会にセメント業界の脱炭素化を先導する企業として参加

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原正文 以下、当社）の連結子会社である CalPortland Company（本社：米国カリフォルニア州、以下、CPC）は、米国大統領官邸（ホワイトハウス）で開催された脱炭素への取り組みに関する協議会に参加しました。

米国のジョー・バイデン大統領は、2021年1月の就任以降、気候変動対策を優先政策課題とし、温室効果ガス排出量を2005年比で2030年までに50～52%削減、2050年までに実質ゼロとする政策目標を掲げています。このような中、政府は削減の取り組みを加速させるため、全米から各業界の主要企業をホワイトハウスに招き、今後の脱炭素戦略を議論する協議会を開催しました。CPCもセメント業界における脱炭素化を先導する企業として本協議会への参加を要請されました。

協議会は現地時間3月3日に開催され、ジェフ・ザイエンツ大統領首席補佐官やジョン・ポDESTタ気候変動対策担当大統領上級顧問をはじめとした主要閣僚らが出席し、セメント業界からはCPCをはじめ3社が招かれました。CPCはセメント業界が現在進めている混合セメント化によるCO₂排出原単位削減を紹介するとともに、脱炭素への次のステップとして、CO₂回収技術の重要性を説明しました。加えてCO₂回収技術の開発・導入には大きな投資が必要であり、設備設置の許認可取得にも時間を要することから、連邦政府のサポートを要請するとともに、同技術の導入によりバイデン政権の政策目標達成へ貢献する意向を示しました。

当社グループは、自社が持つ環境技術の活用や新たなカーボンニュートラル技術の開発により、今後も脱炭素へ向けた取り組みを加速し、米国において高品質で環境に配慮したセメントを供給してまいります。

<CPCの概要>

名称	CalPortland Company
所在地	1490 Rubidoux Boulevard, Jurupa Valley, CA U.S.A.
代表者の役職・氏名	取締役社長 Allen Hamblen
事業内容	セメント、生コン、骨材、アスファルト製造および販売
出資構成	当社子会社による100%出資
セメント生産拠点	カリフォルニア州：モハベ工場、オログランデ工場、レディング工場 アリゾナ州：リリトー工場

<本件に関するお問い合わせ先>

太平洋セメント株式会社 総務部 I R 広報グループ
TEL. 03-5801-0334 FAX. 03-5801-0344
e-mail. ir-com@taiheiyo-cement.co.jp